

第26回 全国高等学校少林寺拳法選抜大会

3月24日（金）～26日（日）善通寺市民体育館（香川県善通寺市）で開催された第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会に12名が出場しました。

弁論の部 若林 晏衣（1年） 「私にとっての部活動」 全国3位入賞



↑ 発表中の様子



←表彰状を受け取る若林さん



女子自由組演武

中岡 凜子(2年) / 林 穂乃花(2年)

「自信をもって全力で挑めたことが何よりも嬉しかったです。去年の自分にはなかった自信を得て、悔いのない演武をやり切れたことが、この大会で感じた自分自身の最大の成長でした。」

「決勝進出までいけませんでしたでしたが、新たな課題を見つけることができたので、この貴重な経験を仲間全員に伝えて、さらに自分もチームも強くなれるよう励みたいと思います。」



女子規定組演武

西田 結(1年) / 前田 みゆき(1年)

「初めての全国大会に出場し、緊張などで練習の成果を思う存分発揮できなかった部分がありました。来年こそは絶対にまたこの舞台に立ってリベンジしたいと思います。」



女子規定単独演武

佐藤 栄那(1年)

「全国という大きな場でレベルの高い演武をたくさん目にできました。習得したいと思います。」



男子団体演武

永長 俊暉 (1年)
西村 秋希 (1年)
宮本 凌也 (1年)
橋場 海聖 (1年)
山下 龍輝 (1年)
小川 漢 (1年)

「全国大会のレベルの高い選手の演武を見て、『ここがリスタート地点だ』と思いました。悔し涙を流せる、いや、うれし涙を流せるような練習をしていきたい。」

「自分がどれだけ未熟だったかよくわかった。一から基礎を磨いていきたい。」

